

としまち研会報 第9号

おいらのまち

2004.5

発行 NPO都市住宅とまちづくり研究会 理事会

会員 各位

NPO都市住宅とまちづくり研究会
理事長 杉山 昇

第4回通常総会開催のご案内

下記により第4回通常総会を開催しますので、ご参加くださいますようお願いいたします。

記

日 時	平成16年5月27日(木)午後6時30分より
場 所	千代田区神田東松下町33 COMS HOUSE 2階
総会次第	別途ご案内しましたとおり

以上

桜ハウス見学会

4月18日(日)、建設会社と建設組合の皆さんのご了解を得て、桜ハウス(コーポラティブハウス神田東松下町パート2)の見学会が行われました。いつもながらそれぞれの住戸の間取り、住宅設備や仕上げが違い、個性的な、それでいて落ち着いた住空間が形成されていることに感動しました。

桜ハウスは、募集段階で住戸面積について一定の範囲で参加者の希望を取り入れるという新しい試みをし、ある意味では苦労しましたが、神田に住みたいさまざまなご家族が参加してくださいました。おかげで、多士済々の建設組合となり共用部、管理の問題など熱心な議論が行われ、会議の回数、資料の分量などもこれまでのとしまち研の取り組みのなかでは一番多かったように思います。

建設組合の皆さんにとってみると、入居までの大変なご苦労が、これからの安全で安心できる暮らしにつながっているのかということがご心配かもしれません。

でも、ご安心ください。大学生が卒業研究のため、既に入居されているコーポラティブ住宅にお住まいの皆さんにお話をうかがったところ、

- * 安心して生活が始められたし、ご近所づきあいがしやすい。
- * それまでの住宅では難しかった男同士のつきあいができるようになった。
- * お互いどのような人が知ることができ、適度な距離をもった人間関係を築くことができる。
- * 共働きだが、子供だけで家にいても安心できる。
- * 自分たちの好きな雰囲気に住まいができてうれしい。

などのご意見をいただくことができました。

組合活動(総会、部会、忘年会、バーベキューパーティ等)もありますし、それぞれのお宅では、ペットを飼ったり、自宅で仕事や教室を行うなど、自分らしい暮らしを楽しんでおられるようです。

そんな暮らしを想像させる桜ハウスの見学会でした。

4月29日に引渡しが終わわり、新しい住まいでの普通の生活がはじまっています。

私たちは、皆さんの住まいづくりという大仕事のお役に立てたことを誇りに思うとともに、この貴重な経験を次の素敵な住まいづくりに活かしていければと考えています。(としまち研理事長 杉山昇)



一木会ご報告

第104回一木会(2004.4.1)

東京経済大学現代法学部助教授の森反章夫氏に、「日本のまちづくりとガバナンス(市民による統治)に向けた社会学者の夢 - 近世の町衆によるタウンマネジメントの現代における可能性 - 」というテーマで語っていただきました。

現場をしっかりととらえた独自の視点でまちづくりを語っていただき、勇気付けられた方も多かったのではないかと感じました。



第105回一木会(2004.5.13)

バリアフリーコンサルタントの小島直子氏に、「バリアフリーのまちづくり・家づくり」についてお話を願いました。

とても魅力的な方でした。大勢の協力者がいらっしゃるのも納得です。海外の調査報告は興味深く参考になるものばかりでした。バリアフリーの視点で神田を歩いてみるのもいいかなと思いました。



今後の一木会予定

6月(6月3日) 横須賀市大津地区社会福祉協議会常務理事の出口恵一さん

7月(7月1日) 東京大学大学院都市工学研究科助教授の小泉秀樹さん

第1回神田を歩こう

もっと神田を知りたいことを目的に4月24日(土)に第1回「神田を歩こう」を開催しました。当日は、御茶ノ水駅(集合)~神田明神~湯島聖堂~ニコライ堂~錦町界隈~J-City(神保町再開発)~古本屋街~錦華通りのルートで歩きました。

当日の参加者から感想を頂きましたので、掲載します。



本日は楽しいひと時をご一緒させて頂いて有難う御座いました。

私は現在、期間限定の借家に住んでいて、後2年以内に出なければなりません。それで、今度は家を購入しようと思い、現在探しているところです。私としては、出来たら神田や上野界隈の様に歴史と下町の情緒や人情が残っているところに住みたいと思っています。私は、東京の会社に入って30年になるので、東京の都心のよさはよく分かっているつもりですが、家族は多摩市以外のことはあまり知りません。そんな家族に都心のよさを分からせてやりたいと思っています。みなさん、どうぞ宜しくお願い申し上げます。
(神田に住もう会会員 竹村匡弘氏)

「西麻布 CO-HOUSE」参加者募集中 お知り合いにご紹介ください

去る4月30日から『西麻布CO-HOUSE』という名称で13戸の募集活動を開始しました。

都心部の住宅地域ですので、建て込んでいますし、隣接地の建物等も将来にわたって変化していくことが予想されます。それらの要素を踏まえて、街並みづくりに積極的に参加するのとあわせて、この敷地単体としての住環境をつくりこむ建築計画をしています。

ホームページにも建設地の地図がでていますが、“ファッションブル、インターナショナル”という形容がふさわしい渋谷、青山、六本木、広尾、麻布のほんとは真ん中の住宅地です。

西麻布CO-HOUSEは、としまち研の基本パターンとなった「ひと」と「ひと」のお付き合いを大切に共同建替え+コーポラティブ方式です。皆さん、都心に住みたいというお知り合いをご紹介ください。よろしくお祈りします。



桜ハウス 引渡し

神田での共同建替え + コーポラティブ方式の第2弾となる桜ハウスが先月29日、みどりの日に竣工・引渡しを迎えました。

第2弾に取り組んでの特筆すべき事項は、なんとといっても COMS HOUSE が完成し、その一部にとしまち研の拠点となるスペースができたことです。

募集説明会、総会、設計打合せと活動の中心となる場所の存在は精神的にも大きなものだったと思います。

桜ハウスでは、様々な試みに挑戦しました。

神田に住もう会への募集の事前呼びかけ

募集住戸面積の可変性

建設組合において共用部の検討会の開催

(共用スペース、共用設備、植栽緑化と3部会に分かれて)

自主管理を基本とする管理の検討会


などです。

初めての試みもあり、スムーズに運営ができない部分もありましたが、参加組合員の方々のご協力により何とか進んでこれたように思います。

組合員の皆さま、本当にご協力ありがとうございました。これからのとしまち研の取り組みにおいても、良い勉強になりました。また、複雑で面倒な工事にも誠実に取り組んでいただきました施工会社の鈴木組はじめ、工事関係者の方々にもこの場を借りてお礼申し上げます。



桜ハウス(左奥)と COMS HOUSE(右前)



立派な建物をつくってくれた鈴木組の山下所長、バーベキューの時にも大変お世話になりました。



みんなで協力してバルコニー植栽をしました



引渡し時の様子

引渡し前の土曜日には、組合の方々にご協力をいただきバルコニーのプランターの設置、土壌の搬入、植栽を行いました。桜ハウスでの皆さんの生活がイキイキとまちに定着していくように、また、バルコニー植栽が成長してくれるように願っています。

(としまち研副理事長 本間充一)

第4回赤沢塾が開催されました



2年前の第81回一木会講師の川崎和彦氏(空和設計主宰)のお話をきっかけに山梨県早川町赤沢地区を訪ねること4回目です。

回を重ねるなかで、過疎高齢化、農林業の衰退など山村社会を取り巻く厳しい環境にあって、「ふるさとの良さ」を守る運動などを行っている地元の方々と参加者との交流がはじまっています。伊豆、葦山町の山木区区長(町会長)さんも参加するなど不思議な集まりになりました。

昨年秋に引き続き、当日の夜は、地元の方(元校長先生)にヤマメの塩焼きと鹿のしゃぶしゃぶをご馳走になり、翌日は山菜祭りに参加するなど、“喧騒の都会を離れて赤沢に遊ぶ”価値あり。次回の企画をお楽しみに。



としまち研掲示板

コーポラティブハウス

・桜ハウス（神田東松下町パート2）

6月下旬頃に管理組合総会、入居パーティを予定しています。

・神田司町

建物名称が「KTハウス」に決まり、組合員がデザインした館名切り文字がつく予定です。

6/5(土)に見学会を、6月下旬に引渡しをする予定です。



KTハウス
外観お目見え

・コーポラティブ方式に関する勉強会

3/30(火)にステップアップ勉強会として、神谷宏治氏に、「越し方行く末を思う - ドネラ・メドウズの仕事を振り返って - 」というテーマでお話していただきました。

・K HAUS

中学校家庭総合の教科書の取材を受けました。平成18年度から掲載される予定です。

調査・検討・研究会

・六浦台団地の建替え手法に関する調査・研究

4/21(水)に、国土交通省による、建替えに関する調査ヒアリングを受けました。

・福祉部会の検討

福祉部会では、神田でのコンバージョン+ミニデサービスの手法検討をしています。ご興味のある方は是非、福祉部会にご参加ください。

共同建替え

・神田須田町二丁目

竣工間近です。7/8(木)に引渡し予定です。5/25(金)に第13回協議会を行います。

・神田小川町

毎週木曜日に定例打合せを行い、今後の検討をしています。

・飛鳥山(北区)

・西神田

地権者と協議中です。



西麻布CO-HOUSE
募集説明会の様子



新入会員の紹介

新入会員に宮本愛氏、佐藤真一氏、高山和子氏、小島直子氏、賛助会員に八木澤壯一氏、中村真知子氏が入会してくださいました。会員がさらに多様化してきました。今後ともよろしく願いいたします。

まちづくりのご相談は事務局へ

建物が古くなったので建替えて住み続けたいけれど・・・

敷地が狭い、道路条件が悪く建替えがむずかしい
建替え資金の調達がむずかしい

借地なので建替えがむずかしい・・・

とお悩みの方、ご相談ください。

編集後記

コーポラティブハウスの参加組合員の方が、「一度コーポラティブハウスを体験すると、いいものだったよく分かりますね。これから始まる西麻布に参加される人は楽しみでしょうね。」と言ってらっしゃいました。また、私どもの仕事に対し、「(人と人とのつながりを作ることに)いい仕事ですよ。」とも言ってもらえて、なんだかうれしくなりました今日この頃です。(事務局 飛澤)

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 33 COMS HOUSE 2 階
tel 03-5207-6277 fax 03-5294-7326
E-mail info@tmk-web.com ホームページ http://www.tmk-web.com/
皆さまのご意見、ご感想をお待ちしております。

としまち研現在の会員数
正会員 63人 賛助会員 22人
編集発行人 比護彰彦
事務局担当 飛澤玲奈

